

平成30年度

熊本県学力調査
「ゆうチャレンジ」
中学校 第1学年 国語

- 問題は [1] ～ [4] で、10ページまであります。
- 解答用紙は、中にはさんであります。取り出して使用しないでください。

年 組 号	
名 前	

熊本県教育委員会

① 次の問いに答えなさい。

(1) 次の文中の——線部で、異なる読み方をする漢字を、次のアからエまでの中から一つ選びなさい。

- ア 大会が厳重な警備の中で行われる。
イ 百聞は一見にしかず。
ウ 軽はずみな言動には注意すべきだ。
エ この川の源流を調査する。

(2) 次の文中の——線部で、使い方が正しくない漢字を、①から④までの中から一つ選び、正しい漢字に直して楷書でいいねいに書きなさい。

私はボランティアに①関心があるので、先週の日曜日に行われた「町内ゴミ拾いボランティア活動」に参加しました。そのことを友達に話すと、「がんばっているね。②尊敬するなあ。」と言ってもらえました。当日は、責任者の方から③指示された区域のゴミを一生懸命に拾いました。道を④往復したので大変でしたが、美しくなったので気持ちが良かったです。

(3) 高木さんは、【「竹取物語」の一節】を音読することにしました。——線部の「かなへむ」の部分で、現代仮名づかいに直して書きなさい。

【「竹取物語」の一節】

龍の頸に、五色の光ある玉あり。それを取りて奉りたらむ人には、願はむことをかなへむ。

(4) 次の文の、①から⑦の文節の中で、「補助の関係」になっている文節同士を二文節選び、番号で答えなさい。

- ① 窓の外に
② 目に
③ 向けると、
④ 雪が
⑤ 降って
⑥ いた。
⑦

(5) 富永さんは書写の時間に、「草」という漢字を次のように行書で書きました。濃く書かれた部分の特徴として最も適切なものを、次のアからエまでのの中から一つ選びなさい。



- ア 点や画の間を、同じくらい空けている。
- イ 点画や字形が、全て直線的になっている。
- ウ 楷書で書くときと、筆順が変化している。
- エ 点画の連続により、点画が省略されている。

(6) 石田さんは、国語の時間に次の漢字を漢和辞典の部首索引さくいんを使い調べています。石田さんへのアドバイスとして最も適切なものを、次のアからエまでのの中から一つ選びなさい。



- ア 最初に、部首(月)で調べて、次に(情)の十一画を調べるとよい。
- イ 最初に、部首(忄)で調べて、次に(情)の十一画を調べるとよい。
- ウ 最初に、部首(月)で調べて、次につくり(青)のセイという音で調べるとよい。
- エ 最初に、部首(忄)で調べて、次につくり(青)の八画で調べるとよい。

② 中山さんのクラスでは、国語の時間に「私が好きな作家」というテーマでスピーチをします。次は、班でスピーチの練習をしているところですが、これを読んであとの問いに答えなさい。

〔場面①〕

山田さん 「クビ」って何だろう…。

吉本さん 私が好きな作家は明治時代に活躍した「夏目漱石」です。漱石は熊本で教師として四年間働きました。その間に、熊本を旅して多くの俳句をつくり、各地に句碑も建っています。

中山さん 「句碑」の意味が難しかったのかな。

〔場面②〕

中山さん 「句碑」というのは、石に俳句を刻んで建てたものです。漱石の句碑が熊本にもあります。また、熊本が登場する小説もいくつかあり、熊本での経験や旅の道中で立ち寄った場所を小説の中に書いています。みなさんも、漱石の小説を読んでみましょうか。

〔場面③〕

山田さん 「道中」は聞くだけでは分かりにくいので、言いかえた方が良いと思います。

吉本さん 漱石が、熊本のことを書いた小説にはどのようなものがあるか、紹介すると良いと思います。

中山さん スピーチについて意見をお願いします。

(1) 中山さんは、「場面①」で友達の反応を見て、「場面②」のような対応をしました。中山さんがとった対応として最も適切なものを、次のアからエまでの中から一つ選びなさい。

- ア 説明が必要ないと思ったところを一部省略した。
- イ 分かりにくい言葉について、問いかけて確認をした。
- ウ 伝わりにくいと考えられる言葉は、使わずに説明した。
- エ 説明が必要だと感じた言葉について、説明を付け加えた。

(2) 中山さんは、「場面③」の山田さんの意見を受けて、「道中」を別の言葉に直すことにしました。

A

に適切な言葉を入れて

旅の

A

で立ち寄った場所を小説の中に書いています。

(3) 「場面③」の吉本さんの意見をふまえて、中山さんは、「くまもと文学・歴史館」に行き、さらに夏目漱石について調べました。次は、【中山さんが調べたメモ】です。これを参考に、次の条件1から条件3にしたがって中山さんのスピーチ原稿を書きなさい。

【中山さんが調べたメモ】

夏目漱石について

○熊本のことを書いた小説

・小天(玉名市)への旅を書いた「草枕」

・阿蘇登山を書いた「二百十日」

○熊本での漱石の文学活動は俳句が中心で、ひたすら俳句を作っていた。

○漱石についての年表

西暦	経歴
1867年	・江戸に生まれる。
1896年	・第五高等学校(現熊本大学)の教師として熊本に来る。
1900年	・ロンドンに留学する。
1905年	・「吾輩は猫である」を发表する。
1906年	・「坊っちゃん」, 「草枕」, 「二百十日」を发表する。
1907年	・「三四郎」を发表する。
1916年	・12月9日に亡くなる。

条件1

【場面③】の吉本さんの意見と【中山さんが調べたメモ】をふまえて一文で書くこと。

条件2

スピーチで发表するように書くこと。

条件3

三十字以上、四十字以内で書くこと。

【参考】くまもと文学・歴史館にある漱石の句碑



③ 次の文章は、これまで転校を繰り返して経験し、再び転校することになった主人公の「少年」が、担任の先生から頼まれていた劇の台本を先生に見せている場面です。これを読んで、あとの問いに答えなさい。

(重松清『きよし』による。)

(1) ——— 線部①「遠慮深い奴」とあるが、先生は少年のどんな点を「遠慮深い」と言ったのですか。次の（ア）に当てはまる言葉を八字で、（イ）に当てはまる言葉を二字で、本文中から書き抜きなさい。

少年が（ア）（イ）台本なのに、（イ）の役を選んでいた点。

(2) ——— 線部②の「……」はどのような様子を表していますか。最も適切なものを、次のアからエまでの中から一つ選びなさい。

- ア 先生が、少年に登場人物の名前を順番に挙げていている様子。
- イ 先生の言葉に、少年が感極まって言葉につまんでいる様子。
- ウ 先生は言葉を続けているのに、少年が考え込んでいる様子。
- エ 先生が、少年を別の役にしようとして黙って考えている様子。

○ 橋本さんは、この場面について、ノートの上段に「先生の人物像」を、下段に「そう考える理由」をまとめています。

【橋本さんのノート】

<p>「先生の人物像」</p> <p>・一人一人の子どもを大事にする先生。</p> <p>・主人公の気持ちを理解してくれる先生。</p>	<p>「そう考える理由」</p> <div style="border: 1px solid black; width: 150px; height: 100px; margin: 10px auto; text-align: center; line-height: 100px;">A</div> <p>↓ 「がんばって吹いてきたんよ」という表現から、転校を繰り返してきた主人公のがんばりを理解してくれていることが分かるから。</p>
--	---

(3)

【橋本さんのノート】のAには、先生のことを「一人一人の子どもを大事にする先生」と考えた理由を書きます。あなたが橋本さんなら、どのような理由を書きますか。あとの条件1から条件3にしたがつて書きなさい。

条件1 【橋本さんのノート】を参考に、文章から言葉や文を取り上げて書くこと。

条件2 取り上げた言葉や文をもとに、「一人一人の子どもを大事にする先生」だと考えた理由を書くこと。

条件3 段落は作らず、五十字以上、七十字以内で書くこと。

4 谷口さんは、テレビのニュース番組で「二〇二〇年東京オリンピック・パラリンピック競技大会」に合わせて、日本文化を発信する取組があることを知り、民俗芸能について興味を持つようになりました。【資料1】は、放送されたニュースの一部です。

【資料1】

〔ニュースの解説〕

2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて

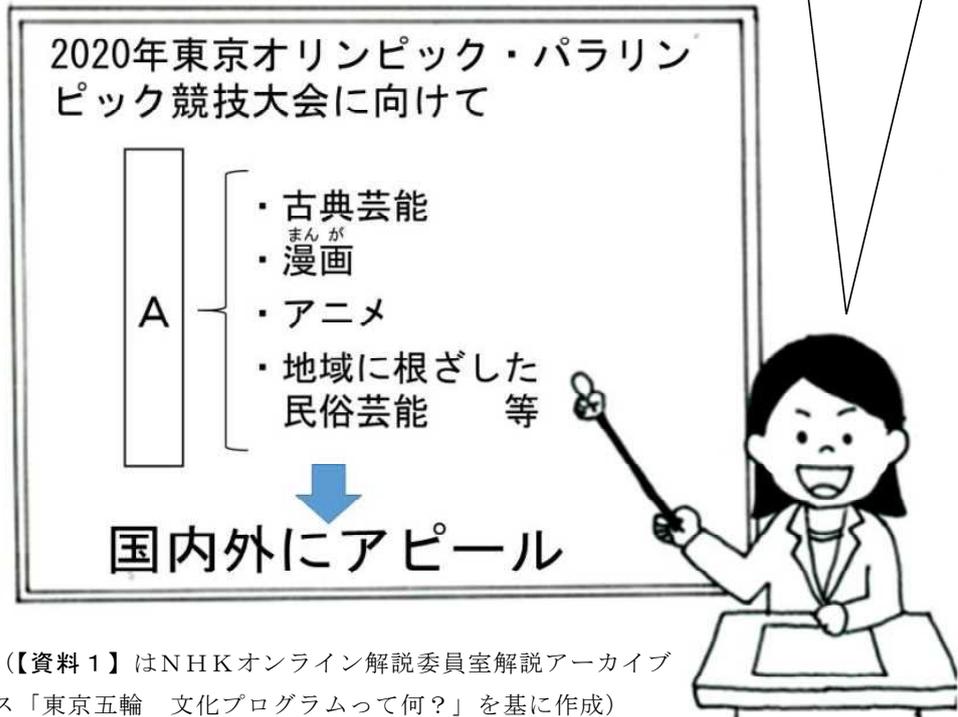
A

- ・ 古典芸能
- ・ 漫画
- ・ アニメ
- ・ 地域に根ざした民俗芸能等

↓

国内外にアピール

（【資料1】はNHKオンライン解説委員室解説アーカイブス「東京五輪 文化プログラムって何？」を基に作成）



(1) 【資料1】の A に当てはまる項目名として最も適切なものを、次のアからエまでの中から一つ選びなさい。

- ア 日本の多様な文化
- イ 海外の特徴的な文化
- ウ 日本の新しい文化
- エ 海外のスポーツ文化

第11回
くまもと

民俗芸能大会

くまもと民俗芸能大会は、熊本県の民俗芸能を一般に公開し、その鑑賞を通して民俗芸能への理解を深め、無形民俗文化財の保存・伝承を図るために毎年開催している大会です。ぜひお越しいただき、県内を代表する民俗芸能にふれてください。

2018年 12月23日(日)

時間：開場／12:30 開演／13:00～16:00

入場料：無料

発表内容

14:00～	阿蘇地域	とらまい 虎舞
14:30～	やまと 山都町	せいわぶんらく 清和文楽
15:00～	ひとよしくま 人吉球磨地域	うすだいいこおど 臼太鼓踊り



会場 くまもと文化センター

〒800-1111 熊本県肥後郡くまもと町623

お問い合わせ／くまもと町役場文化課 (0900-00-9999)

○ 谷口さんが民俗芸能について調べていると、自分たちの住む町で「第十一回くまもと民俗芸能大会」が開催されることを知りました。
【資料2】は、そのチラシです。

【資料2】

(2) 【資料2】のチラシの内容や構成の特徴として適切でないものを、次のアからエまでのの中から一つ選びなさい。

- ア 開催される日時・場所、連絡先、発表内容の公演時間が分かるように工夫している。
- イ 発表される民俗芸能の写真をのせて、チラシを見た人が興味を持つようにしている。
- ウ 発表団体が互いの民俗芸能に対し理解を深めることを、主な目的として伝えている。
- エ 特に伝えたい情報の文字を大きくして、重要な情報が伝わりやすいようにしている。

○ 谷口さんは、自分の学校でも「第十一回くまもと民俗芸能大会」をアピールしたいと考えています。谷口さんは、先生と相談して「チラシにメッセージをそえて掲示する」ことにしました。【資料3】は、メッセージの参考にするために図書館で見つけた本です。

【資料3】

(牛島盛光編 「熊本の風土とこころ12熊本の民俗」による。)

〔語注〕

※ 「潟切節」：…八代で護岸工事をするときに歌った唄。

※ 「おてもやん」：…熊本
本の民謡。

※ 「肥後藩」：…江戸時代、熊本県にあった藩の名前。

「薩摩藩」：…江戸時代、鹿児島県にあった藩の名前。

※採譜：…楽譜がない歌や曲を楽譜に書き取ること。

(3) 【資料3】に書かれている内容について述べたものとして、最も適切なものを、次のアからエまでのの中から一つ選びなさい。

- ア 素朴で人々の生活に根ざした民俗芸能というものは、全国的に見ても熊本にしか見られないめずらしいものである。
- イ 熊本県内には、数えきれないほどの民俗芸能が存在し、その特徴は、風土にあった南国的なおおらかさである。
- ウ 熊本県内の民俗芸能は、一つの共通性を持っており、他の県や地域からの影響をあまり受けていないものが多い。
- エ 「おてもやん」に見られるように、熊本には、各地の民謡や踊りが集まり、また全国各地へと派生し影響を与えた。

(4) 【資料3】から、著者は「民俗芸能」の将来をどう予想し、どうするべきだと考えていますか。本文中の言葉を使って、四十字以内で書きなさい。

(5) 谷口さんは、「第十一回くまもと民俗芸能大会」への参加を呼びかけるために、チラシにメッセージをそえて校内に掲示します。その際、そえるメッセージについては「民俗芸能を知ることの大切さ」にふれながら書くことにしました。次の【資料3】に入る適切な文章を【資料1】から【資料3】を参考に、下の条件1から条件3にしたがって書きなさい。
なお、読み返して文章を直したいときは、二本線で消したり行間に書き加えたりしてもかまいません。

イベントのお知らせ

第11回
くまもと

民俗芸能大会

くまもと民俗芸能大会は、熊本県の民俗芸能を一般に公開し、その鑑賞を通して民俗芸能への理解を深め、無形民俗文化財の保存・伝承を図るために毎年開催している大会です。ぜひお越しいただき、県内を代表する民俗芸能にふれてください。

2018年 12月23日(日)

時間：開場／12:30 開演／13:00～16:00
入場料：無料

発表内容

14:00～	阿蘇地域	とらまい 虎舞
14:30～	山都町	せいわぶんらく 清和文楽
15:00～	人吉球磨地域	うまだいこおど 臼太鼓踊り



会場 くまもと文化センター

〒800-1111 熊本県肥後郡くまもと町623

お問い合わせ／くまもと町役場文化課 (0900-00-9999)

みなさんに、くまもと町で行われる「民俗芸能大会」を紹介します。

B

条件1 【資料1】から【資料3】を参考に

して、「民俗芸能を知ることの大切さ」にふれながら書くこと。

条件2 校内の生徒に向けて民俗芸能大会への参加を呼びかけるように書くこと。

条件3 八十字以上、百二十字以内で書くこと。